

# Autobiography of Intercultural Encounters (日本語)

Translated by Yuki Koyama (日本語訳 小山由紀江)

これは自分の異文化体験について考えてもらう課題です。

異なる文化を持つ人々に対する態度は色々なことで変化したり、しなかったりします。しかし世界には様々な文化があり、違う生活をしている人がたくさんいることは事実です。これからは日本でもさらに異文化交流が増え、また世界に向けて人々が出ていくことも増えるでしょう。異文化をどう受け入れるかは、世界の平和につながる大切な問題です。

回答スペースはたくさん書けるように設定してあります。選択肢で答える場合は、a, b, c, 等をクリックして選択してください。全部書き終わったら、提出ボタンをクリックしてください。  
まず自分にとって**一番印象に残っている異文化との遭遇経験**を選んでください。びっくりしたり、楽しかったり、難しいと思ったりしたことを思い出して下さい。

次にそれに語名を付けます。例：南アフリカ人が我が家を訪問；ブラジル人とのアルバイト；研究室のフランス人；中国人のクラスメート etc.

(正しいとか間違っているとかはないので)できるだけ感じたことを**正直に書いてみてください**。どんな経験も大事な経験です。

## 0. 私は誰？

自分をどう定義しますか？ 自分をどう考える時、あるいは他の人たちが自分を見る時に特に重要な事はどんなことでしょうか？

見本

1-1 題名を付ける：

1-2 この人（人々）に出会った時に何が起こったか

1-3 いつ起こったか

1-4 どこで起こったか（そこで自分はなにをしていたか）

1-5 それは  
勉強 レジャー 休日 仕事 学校 その他

1-6〔重要〕なぜこの経験を選んだのか？

理由は

- それまで考えなかったことを考えさせられたから
- このような経験は初めてだったから
- こういう経験として一番最近の経験だったから

自由記述（付け加えることがあれば書いて下さい）：

自分のその体験で

- 驚いた
- がっかりした
- うれしくなった
- 腹が立った
- 自分が変わった

他に自分の反応があれば、それについて、また理由について書いてください。

## 2. 他の（相手の）人々

2-1 どんな人が関係していたか？ もし名前を知っていたらそれも書きなさい。

2-2 その人（達）について最初に気がついたことは？見かけはどうでしたか？どんな衣服を着ていたか？

2-3 女性でしたか、男性？ 年寄りor若い？ 彼らは別の国の人たち？宗教は？など、その他その人（達）について重要だと思うことを書いてください。

## 3. あなたの感じたこと

次の文章を完成させて、その時感じたことを書いてください。

3-1 「私がその時感じたことは…

3-2 「その時考えたことは…

3-3 「そのとき私がしたことは…

## 4. 相手の人（達）が感じたこと

自分が相手の人の立場だったとしたらという場合を考えてみてください。

4-1. 相手の人はその時どう感じたと思いますか？  
これは難しいかもしれませんが、その時相手がどう感じたか努力して想像してみましょう。  
ハッピーだったか、悲しかったか、驚いたかなどなどです。どうしてそう思いますか？

4-2. この経験が起きた時、相手の人（達）は何を考えていたと思いますか？彼らは変だと思ったか、興味深いと思ったか、どんなことを思ったでしょう？  
下から回答を一つ選び、その後理由を書いてください。「その他」を選んだ場合はどう彼らが感じたと思うかも加えてください。

- 彼らにとっては日常的な出来事
- 普通でない出来事
- ショックな出来事
- その他 その他内容

理由は：

4-3 下から1つ以上の反応を選んで、文章を完成させる形で自分の考えを書いて下さい。

この経験に巻き込まれていた相手の人（達）は次のようなことを感じていたように見える。

- 驚き
- ショック
- 喜び
- 特に何も感じない
- その他

4-4 私がこのこと（4-3の相手の反応）に気がついたのは相手がやったこと（言ったこと）あるいはその人の外観からです。例えば…

4-5 相手は感じたことを隠していたのでよくわからなかった。なぜなら…

## 5. 同じことと違うこと

5-1 **その時**、何か（相手の人たちとの）類似性に気がきましたか？それは何でしたか？

5-2 **その時**、何か（相手の人たちとの）相違点に気がきましたか？それは何でしたか？

5-3 **今振り返って**、何か他の類似性に気がきますか？それは何ですか？

5-4 **今振り返って**、何か他の相違点に気がきますか？それは何ですか？

5-5 その時の自分の考えや感じたこと、とった行動について今どう思いますか？まずよく振り返って考えてみて、次に下から**1つ以上の**感想を選んで文章を完成させる形で、自分の考えを書いて下さい。

この経験で私の行動の仕方は適切だった、というのも私がしたことは・・・

私には違う行動の仕方があった、たとえば・・・

私のリアクション（反応）で一番良かったとすれば次のようなことです。それは・・・

私のリアクションは良かった、その理由は・・・

私は次のようにして自分の感情を隠した。それは・・・

## 6. お互いに話すこと

6-1 自分の相手の人への話し方を振り返って、話し方や内容を調整をしたことを覚えていますか？

例えば  
私は自分の言語で話していて、私を理解してもらうために調節をする必要があることに気がついた、たとえば・・・

私は自分の言語で話していなかったので、自分を理解してもらえるように、単純にしたり、ジェスチャーで説明したり、言葉の説明をしたりして、調節をした。

私は相手の話し方について気がついたことを基に、単純化したり、ジェスチャーを使ったり、もっとゆっくり話したり、・・・

6-2 よりうまくコミュニケーションできるような、何らかの予備知識や以前の体験がありましたか？

たとえば  
私はすでに相手の人（達）がどうコミュニケーションするか、その人（達）のグループ内での振る舞い方をすでに知っていた。このことが、私がこの経験を理解し、よりよくコミュニケーションすることに役立った。私はたとえば次のようなことを知っていた。・・・

私はこの経験をした相手の人たちの考え方、行動の仕方について、子供のころ学んだことを基に、自分たちとは違うと知っていた。たとえば・・・

## 7. さらに気が付いたこと

7-1 この経験の中に、あなた自身が当惑したり、理解できなくて、何か（答えを）見出そうとするような部分があったかもしれません。もしそうなら、それはどんなことでしたか？

7-2 もし7-1のことに、答えを見つけたとしたら、どんな風でしたか？ 下の質問に答えてください。  
使った方法：(例) 直接質問、インターネット、本、etc

新しい情報を得た時に気がついた、自分の社会との類似性・相違点：

それでもまだ当惑させられる点：

## 8. 理解するために比較をする。

人はよく、他のグループや文化に特有な事柄を自分の知っている類似した事柄と比較します。  
あなたはどの体験において、そういう比較をしましたか？ それは出来事を理解するのに役立ちましたか？

自分の文化と異なることがあったと思いますが、それはどんなことですか？

9. 振り返ってみて、そしてこれからは・・・  
その経験を振り返って、それについて何らかの結論を出すのであれば、それは何でしょう。  
下の文の中で該当するものを完成させる形で答えてください。

9-1 私はこの経験が好きだった（好ましいものだった）なぜなら・・・

9-2 この経験はあまり好きでなかった（好ましくなかった）なぜなら・・・

9-3 私が良いと思う（肯定できる）ことがあった、理由は・・・

9-4 私が良いと思わないことがあった、理由は・・・

9-5 自分のよく知っている人（兄弟や友人）にこのことを話しているところを想像してください。  
彼らはあなたと同じ意見を持つと思いますか？  
彼らはあなたと同じ理由で、肯定したり、しなかったりすると思いますか？

どうしてそう思うのか、理由を書いてください。

この経験はあなたを変えましたか？変えたとしたら、どのようにですか？

この経験の結果、何かをしようと決意しましたか？何をしたのですか？

このツール（AIE）をやったことで、これから何かをしようと思いますか？ もしそうなら、それは何ですか？

## 10. 最後にメディアの影響について

10-1 異文化や外国人に対するの情報を得る手段として一番あなたが使っているメディアは何ですか？ **2つ**選んでください。

テレビ ラジオ 新聞・雑誌 インターネット 電子メール SNS その他

10-2 いろいろなメディアで描かれる異文化や外国人について、よい意味でも悪い意味でも一番印象に残っているものを挙げてください。

10-3 メディアで描かれる異文化や外国人について、疑いを持って見ることが多いですか？それともそのまま信じてしまうことが多いですか？

10-4 上(10-3)の答えについてなぜそうなのか書いてください。

10-5 日本を含む様々な国のメディアに日本人が描かれる時に、「これは違う」と違和感を持った経験があったら書いてください。

回答を送信する

ご協力ありがとうございました。  
異文化間能力のような力は、知識として教え込むことはなかなか難しく、ヨーロッパではこのAIEのようなツールを使って、自分で振り返り、熟考することで、学んでいく形を取っています。  
今回の集計結果はこれから皆さんの後輩が受ける社会言語学の授業に使わせていただきますが、何よりも、これをやることで皆さんが普段考えないことを考えるということが一番の目的でした。